

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ
ロータリークラブ ここにあり!

2022-23 Weekly Report vol.35-24



会長 守重 昌之

幹事 仙波 秀夫

2022年12月20日(火) 第1611回 夜間移動忘年例会 於:サカエヤ茶樓

■司会 幹事 仙波秀夫会員

■開会点鐘 会長 守重昌之会員

■会長報告 会長 守重昌之会員

早いもので半年が過ぎました。あっという間でした。わくわくビレッジに行ったり、楽しいものでした。是非荒川さんは日高さんは地区の他の行事にも参加して、ロータリーは楽しいものだと思って、友達を沢山作ってください。

■幹事報告 幹事 仙波秀夫会員

本日の幹事報告は特にありません。

■お客様のご紹介 大貫 寿様

◆忘年会◆

仙波会員の「今年最終例会の忘年会です。クラブも会員増強に力を注ぎ成果もありました。サッカーワールドカップで大変盛り上りました、今はそれぞれの1年を振り返り時間の許す限り親睦を深めましょう。」と司会挨拶、梅田俊幸直前会長の「来年から入会してくれるであろう、大貫さんをお連れしました。それでは皆様のご健勝を祈念して乾杯」の挨拶、「カンパイ!」の音頭に唱和して始まった宴は終始和やかな雰囲気で、それぞれが1年を振り返り各テーブルで話が弾みました。やはり話題のトップは、ワールドカップサッカー36年振りのアルゼ

ンチン優勝。アフリカ勢モロッコの活躍、森保監督の指導でよくぞ強豪ドイツ、スペインを撃破したこと。日本総長に作家の林真理子さん、400年振りの皆既月食で月に隠れる金星を見た、この夏の猛暑桐生市で40.4℃観測、夏の甲子園優勝旗白川の関超え仙台育英の優勝須江監督の「人生は順調ではない敗者復活・他者に優しく」と選手への信頼、大相撲夏は逸の城・秋は玉鷲・九州場所阿炎と3場所続けて平幕優勝、男女プロゴルフ界で若手の台頭、ヤクルト村上選手の最年少3冠王サンマの高値、東京五輪の汚職事件、エリザベス女王死去、バイデン大統領訪日、ロシアのウクライナ侵攻を受けスコットランド・スエーデンNATO加盟、安倍元首相の死亡で旧統一教会問題が明らかに、ロシア ウクライナへの侵攻・サッカーの熱戦の影響か今年の漢字「戦」、各地の保育園での園児虐待で保育士逮捕、などの話題で多いに盛り上がり定刻まで親睦を深めました。そして日高絢子会員の「会員増強ではお世話になっております。来年までにあと5名増強する予定ですので、皆様のお力もお借りしたいと思います。次回の会員増強の炉辺は1月に予定しています。」の中締めで、来春の再会を約し散会。三々五々家路につきました。



出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1611回	23	19	1	-	3	87
第1609回	23	19	1	0	3	87

ニコニコBOX 累計 542,690円
本年度目標額1,200,000円 達成率45.2%

※今週のメークアップ 水野さん
※先々週の後メークアップ なし

◆12月の主な出来事

- 12月～6日秩父夜祭3年ぶりに行われる。色鮮かに飾られた6基の山車が集合。5000発の花火とともに夜空を彩る。300年以上の歴史を持つこの祭りはユネスコの無形文化遺産に登録されている。
- 12月1日オリックスの吉田正尚内野手レッドソックスと5年123億円で契約。
- 12月1日サッカーW杯カタール大会、日本強豪のスペイン戦で逆転勝利。決勝T進出決定。
- 12月4日インドネシアのジャワ島スマル火山噴火。噴煙が1500Mに。昨年12月4日にも噴火。
- 12月5日サッカーW杯カタール大会、日本代表、クロアチアとの決勝、延長戦でも勝敗つかず、PK戦で敗れる。悲願の8強ならず。
- 12月8日明治安田生命が、このほど発表した2022年生まれの赤ちゃんの名前調査によると男の子は「蒼(あおい・あお)」と「凧(なぎさ)」が、女の子は「陽葵(ひまり・ひなた・ひな)」が一番人気。
- 12月9日イタリア、トリノで行われたフィギュアスケートのグランプリGPファイナル戦の第2日で、ペアの三浦璃黄・木原龍一組が合計214.58点をマークし、この種目日本勢で初優勝。
- 12月9日ヤカルトの村上宗隆内野手3年契約で、総額18億円。
- 12月10日ダイエーホークス千賀滉大投手、大リーグメットと5年102億円で契約。
- 12月10日旧統一教会の被害者救済法案、参議院で可決成立。
- 12月12日今年の漢字「戦」が選ばれ、京都市東山区の清水寺で、森 清範貢主が揮毫した。
- 12月13日プロボクシングの世界バンタム級タイトルマッチで、3団体王者の井上尚弥が11回KO勝ち。日本人選手として初めて、世界主要4団体の統一チャンピオンとなる。
- 12月14日新型コロナウイルス対策を助言する厚生労働省の専門家組織「アドバイザリーボード」が開かれ、専門家の有志が、新型コロナの感染力や致死率について「季節性インフルエンザとの比較は難しい」との見解を表明した。新型コロナが季節性インフルエンザと同じような感染症になるには「相当の時間を要する」としました。
- 12月15日新型コロナウイルス感染者、国内感染16万7979人
- 12月18日冬型の気圧配置が強まり上空に寒気が流れ込んだ影響で日本海側を中心に大雪降る。
- 12月19日サッカーW杯カタール大会、メッシ擁するアルゼンチン36年振り3回目の優勝。
- 12月19日東北と北陸を中心に記録的な大雪。新潟では20日国道で20キロにも及び車が立往生。20日も立ち往生続く。
- 12月19日新型コロナウイルス感染者、累計で2714万2586人、この1週間の感染は104万6418人。
- 12月20日国内感染20万6445人、8月25日以来4カ月ぶり。
- 12月21日帝国データバンクがまとめた来年値上げ予定の食品は、7000品目を超えた。
- 12月22日ウクライナのゼレンスキーワーク大統領、米バイデン大統領と会談
- 12月22日東京五輪汚職、初公判が開かれ贈賄側のAOKI前会長起訴内容を認める。東京地裁。
- 12月23日、熊本水俣と鹿児島伊佐間の国道268号線、降雪で上下線車立ち往生。
- 12月23日23年度予算案閣議決定、一般会計総額は114兆3812億円、110兆円上回るのは初めて。
- 12月23日北海道・東北・北陸・中国地方で大雪、高知で午前8時の積雪が14センチメートルとなり、過去最多を記録。
- 12月23日総務省の発表によると11月の全国消費者物価指数(2020年=100)は、価格変動の大きい生鮮食品を除く総合指数が103.7%上昇した1981年12月以来、40年11カ月ぶりの大きさになる。
- 12月23日皇居内で、フクロウやオオタカの繁殖を確認。
- 12月24日北海道阿寒湖のマリモ、温暖化で死滅の恐れ、湖水に氷が張らなくなると生育に影響が出る。
- 12月27日台湾は国家安全会議を開き、18歳以上の男性に義務付けていた4か月間の兵役期間を1年に延長することを決定した。
- 12月28日日本サッカー協会、W杯カタール大会で日本代表を16強に導いた森保監督の続投を発表。
- 12月28日上野動物園のジャイアントパンダの中国への返還日が2023年2月21日の決まったと発表。観覧できるのは2月21日まで。現在は予約や抽

選なしで観覧できますが、多くの観覧希望者が予想される1月21日以降は1日最大2600人の抽選制となる。

- 12月29日防衛省は、自衛隊内で受けた性暴力を告発した元自衛官に国会内で謝罪。
- 12月31日コロナ禍で行われなかった年越しイベント、各地でぎやかに行われ人出も戻ってきた。

◆1年を振り返る。

国際情勢について、1年の主な出来事を挙げてみました。私たちの生活に直接影響を及ぼす出来事、間接的に影響のある出来事がありました。

- 1月** 米英など9か国の富豪100人以上が、公開書簡で、新型コロナウイルスのパンデミック下で、広がり続ける富の格差と不公平を解決するため、「富裕層に課税せよ」表明。
- 2月** 17日、東南アジア諸国連合(ASEAN)外相会議が、核保有国に対し「核兵器を完全に廃絶することが、いかなる状況の下でも核兵器が二度と使われないように保証する唯一の道」だと呼びかける共同声明を発表。
- 24日、ロシアのプーチン大統領がウクライナへの侵攻開始を発表。ロシア軍が全土で軍事施設などを攻撃。ウクライナ政府は戒厳令を敷くと表明。各国首脳らがロシアの行動を国際法違反として一斉に非難。
- 3月** 韓国大統領選で、最大野党の保守「国民の力」の尹錫悦氏当選。
- 4月** フランス大統領決戦投票で、現職マクロン氏が極右ルペン氏に勝利。棄権や、白票・無効票が4割近く、両氏への不信あらわに。
- 5月** 国連難民高等弁務官事務所が、紛争などのために居住地を離れる増えなくなった、国内避難民・国外への難民が合わせて1億人を超えたと発表。
- 6月** 南米コロンビアで大統領選の決選投票が行われ左派、中道政党や進歩勢力が推す左派のグスタボ・ペトロ元首都ボゴタ市長が当選。同国で初の左派政権。
- 7月** 相次ぐスキャンダルや虚偽説明を繰り返したことで批判を受けてきた英国、ジョンソン首相が、保守党党首辞任を表明。
- 8月** 2日、アジア歴訪中のペロシ米下院議長が、中国政府が警告する中、台湾訪問。中国軍が台湾周辺海域で軍事演習開始。
- 11日、ロシアが占拠するウクライナのザボロジエ原発に砲撃が相次いだことを受け、国連安保理で公開会合。国際原子力機関のグロッシ事務局長、配電盤近くへの砲撃で原子炉1基が停止したと明かし、原発周辺での戦闘の即時停止を要求。
- 9月** 16日、インドのモディ首相はウズベキスタンで会談したロシアのプーチン大統領に「今、戦争の時ではない」と懸念を表明。
- 25日、イタリア総選挙で極右「イタリアの同胞(FDI)」など右派連合が下院・上院でいずれも過半数獲得。FDIが第一党になりメローニ党首が同国初の首相に就任
- 30日、ロシアのプーチン大統領が。ウクライナの東・南部4州の占領地のロシア併合を決め、新ロシア派との「編入条約」に調印。
- 10月** 12日、国連総会緊急特別会合が、ロシアがウクライナ東・南部の4州で実施した「住民投票」とロシアへの「併合」について、違法であり無効だとする非難決議採択。賛成は3月の侵略非難決議を上回る143ヵ国。
- 23日、中国共産党大会を経た中央委員会の第一回全体会議が、党トップの総書記習近平主席を再任。習総書記は任期2期10年の慣例を破り、異例の3期目続投。
- 31日、ソウルの繁華街で大勢の若者らが折り重なるように倒れた事故で、韓国政府は、156人の死者を確認。負傷者151人。
- 11月** 8日、米中間選挙が投開票。接戦の結果野党共和党は下院(改選435)で、与党の民主党は上院(同35)で多数派に。
- 15日、国連人口基金によると、世界の総人口が推計で80億人突破、11年間で10億人増え、国連は急激な人口増加が社会経済発展の負担になると警告。
- 20日、エジプトで開かれていた温暖化対策を議論する国連気候変動枠組み条約第27回条約国会議(COP27)は、発展途上国が求めてきた、気候変動による損失と被害に対応する基金を設立することではじめて合意し、閉幕。
- 23日、国連安保理が北朝鮮による大陸間弾道ミサイルめぐり公開会合。多くの国が安保理決議違反と批判。
- 12月** 1日、全土に広がった厳しい新型コロナウイルス政策に対する抗議行動拡大をうけ、中国が11月末から中国全土でゼロコロナ政策を緩和開始。広東省・広州市などで施設入場の際の陰性証明の義務づけや強制的隔離などを停止。13日、バイデン大統領が同性婚を保障する法に署名。同性婚が合法な州で結婚した同性カップルを連邦政府が認めることを義務付け。
- 19日、オランダのルッテ首相が19世紀半ばまでの約250年にわたる奴隸貿易は「人道への罪だった」と認め、同国が担った役割を初めて謝罪。